

竹重病院 回復期リハビリテーション病棟 ご案内

竹重病院では「回復期リハビリテーション病棟」30床を開設しています。
発病直後の医療（救命医療、手術など）を終えた方が
集中的なリハビリテーションを行なう病棟で、

「**住み慣れた地域で
安心した生活が送れるように
チームで支援させていただきます**」

を病棟理念として、日曜・祝祭日も休まずにリハビリテーションサービスを提供しています。

●入院対象となるのは…

- ①脳血管疾患、脊髄損傷等の発症後の方。
- ②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、または膝関節の骨折、もしくは手術後の方。
- ③外科手術、肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群（体力の低下）を有しており、手術後または発症後の方。
- ④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後の方。
- ⑤股関節または膝関節の置換手術後の方。

●入院期間は…

- ①の場合150日（高次脳機能障害などを合併する場合は180日）、②③⑤の場合90日、④の場合60日に限定されています。

日常生活動作の向上のために

回復期リハビリテーション病棟で目標とされる日常生活動作とは…

身体動作

食事
トイレ
着替え
入浴 など



移動動作

屋内歩行
屋外歩行
階段昇降
車いす駆動 など



家事動作

料理
掃除
洗濯
買い物 など



コミュニケーション

会話、手紙、電話 など



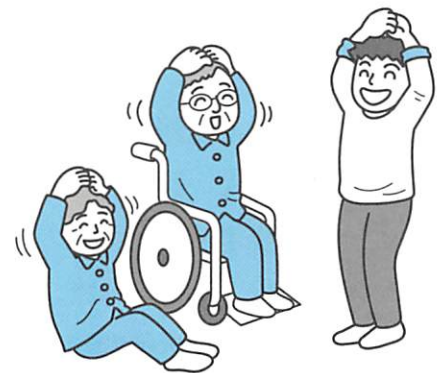
その他

趣味活動、
旅行、仕事
など



病気やケガなどによりこれからの動作が困難な場合、**一人一人の必要性**に応じて能力の向上を図ります。療法室での基礎的なリハビリのほか、**病棟での生活においても、できることは自分で行えるように**スタッフが支援します。

また日中は普段着に着替えるなど、家庭生活のリズムに合わせた生活をすすめています。



病棟内の離床活動

リハビリの時間以外をベッドで過ごしては、体力が低下してしまいます。寝たきりにならないために、集団での体操やレクリエーション、趣味活動など、日中に起きて活動してられるように支援をしています。

退院先で安全に生活が送れるように

自宅に帰るための準備として、患者様の能力や介護者の負担を考慮し、介護保険や福祉制度の紹介をしたり、家屋調査を行って、手すりの設置や段差解消など住宅改修のアドバイスを行ったりします。

退院後も継続的なリハビリテーションケアが行えるよう在宅支援スタッフと連携しています。



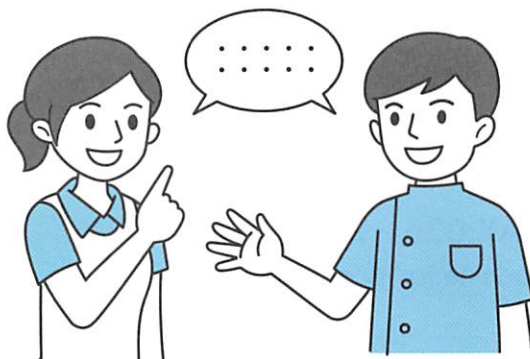
より良いリハビリテーションサービスのために

病棟スタッフの全員が一人一人の患者様のことを理解し、適切なリハビリテーションサービスを提供するために、情報交換を随時行っています。

毎月1回、合同カンファレンス(話し合い)を行い、リハビリテーションの基本方針を確認・見直し、総合実施計画書を作成します。この話し合いには患者様・ご家族も参加できます。

毎週1回、リハビリテーションの進み具合を確認する回診やカンファレンス(話し合い)を行います。病棟生活の自立度の向上を、多職種で検討しています。

患者様の変化や、要望などは随時全スタッフに伝達され、すぐに適切な対応を致します。



竹重病院 回復期リハビリテーション病棟 概要

◆病床数

30床(個室×14室 4人部屋×4室)

◆担当職員

医師

受け持ち患者様の診療を、チームリーダーとして責任を持って担当いたします。

看護師・看護補助者

安心して快適な入院生活を送れるように、体調の管理や療養上のお世話をいたします。

日常生活の病棟訓練や在宅での介助方法等の指導を担当いたします。

理学療法士(PT)

主に移動動作の確立を目指し、筋肉・関節の機能回復や痛みに対する治療・訓練・指導および援助を行います。

作業療法士(OT)

主に身辺動作や家事動作の確立を目指した治療・訓練・指導および援助を行い、新たな生きがいを見つけます。

言語聴覚士(ST)

主にコミュニケーションと食事の確立を目指した治療・訓練・指導および援助を行います。

医療福祉相談員(MSW)

病気や障害を持ちながらも自分らしい生活を続けていくためのご相談を、患者様とご家族から専門的にお受けします。様々な方法を一緒に考え、医療・福祉などのサービスが円滑に利用できるようにお手伝いさせていただきます。

薬剤師

担当の薬剤師が、処方された薬剤について一つ一つご説明いたします。

管理栄養士

患者様の病状に合わせて食事を提供いたします。食事指導も行っています。

臨床心理士(CP)

患者様のお話をうかがい気持ちの整理や安心感につながるよう、お手伝いさせていただきます。

◆スタッフ

病棟専従：リハ認定医 看護師 看護補助者 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士

兼任：整形外科医 作業療法士 言語聴覚士 医療福祉相談員 臨床心理士(非常勤)

◆診療日

毎日(日曜・祝祭日も毎日診療しています。)

◆問い合わせ先

医療法人公生会 竹重病院(担当：医療福祉相談室)

〒380-0815 長野市鶴賀田町2099

TEL.026-234-1281 FAX.026-235-1365

ホームページ：http://www17.ocn.ne.jp/~w9-takg3/

E-mail：takesigehp@ybb.ne.jp